東日本大震災復興支援
つながろう
CO·OP アクション

支援活動ニュース No.14

コープさが生協総務部組織企画
(2013年11月6日発行)

福島の子どもたち8人(小学4～6年生)を佐賀へ招待し、吉野ヶ里、バルーンフェスタ会場、富士町市川地区、鹿島七浦地区で、遊び、交流をしました

11月2日(土)～4日(月)福島の子ども保養プロジェクトinさが

放射線の影響で外遊びが不足がちの福島の子どもたちを県外に連れ出して、思い切り野外体験をして、元気になってもらう福島のこども保養プロジェクトinさが「さがの感動体験ツアー」をコープさがと佐賀県ユニセフ協会で主催し、実行委員会で企画実施しました。子ども達は予定していたバルーン体験は雨のためできませんでしたが、佐賀大学文化教育学部の学生ボランティアさんと楽しく遊びながら多彩なプログラムを体験しました。

■ご協力いただいた団体

富士町市川地区自治会、富士町グリーンツーリズム委員会、富士大和森林組合、鹿島七浦地区振興会、道の駅鹿島、吉野ヶ里歴史公園、 佐賀バルーンフェスタ組織委員会、佐賀市観光振興課、佐賀市水産振興課、JTB九州佐賀支店、古湯温泉ONCRI、古湯英龍温泉、佐賀大和温泉アマンディ、石窯パン工房シャルマン

11月2日(土)初日

到着が遅れ、吉野ヶ里歴史公園で予定した勾玉づくりと火起こしは中止でしたが、佐大生ボランティアによるアイスブレイクで疲れた子どもたちは一気にヒートアップ。遺跡を回りながらのBINGOカードゲームで走り、宿について佐賀と福島をテーマにすごろくゲーム。子どもたちのハートをつかんだ学生さんに脱帽でした。

11月3日（日）2日目

メインイベントのバルーン体験は雨天で中止。そこで会場ブースで予約していた富士大和森林組合さんの木工教室で記念のキーホルダーづくりを体験。午後は富士町市川地区の生産者の協力で、トマトとほうれん草の収穫体験をして、地元のみなさんたちといっしょに郷土料理を作って交流を深めました。

水田農園のトマトのおいしさに感動!!

収穫した野菜で手作りの料理に感動!!

11月4日（月）3日目

青空になったものの風が強くバルーンはこの日も見られませんでしたが、鹿島七浦地区振興会の協力で干潟伝統の四手網漁を体験。白えびや魚がかかり大歓声。そのあと生まれて初めてのみかんがりを体験。もいだばかりのみかんの美味しさ。子どもたちは何度も口にほおばっていました。帰りの佐賀空港では大学生との別れを惜しみつつ福島へ帰途につきました。

初めて見るみかんの木に感動!!